

生徒会後期役員選挙

9月27日（水）、本校生徒会の後期役員選挙が行われました。6校時体育館にて立ち会い演説会が行われ、各候補が「なぜ立候補したのか、後期どんな生徒会や学校にしていきたいのか」を個性的なアイデアを盛り込みながら演説し、生徒から大きな拍手を浴びてました。ここ数年、対立候補がなくすべての役職が信任投票で決していた役員選挙でしたが、今回は、生徒会長候補が3名となり、久々の決選投票が行われました。どの候補者の公約も本校の現状と課題を捉えた素晴らしい内容で、自分たちの学校を自分たちでより良くしていくという自治の精神にあふれたものでした。

立ち会い演説会後に生徒達は各学級に戻って選挙管理委員の指示に従って投票を行いました。結果は翌日玄関前廊下に掲示され、登校した多くの生徒が関心を持って開票結果の掲示物を見ていました。

今月初めに選挙管理委員会の公示を受け、候補者達はポスターを作成し廊下に掲示したり、登校時に校門前や廊下で投票を呼びかけたりと積極的に選挙運動をしてきました。また25日には給食中にビデオ演説会を放送するなど、役員選挙を盛り上げる取組も工夫されており、大変感心しました。選挙管理委員の皆さんには、今回の役員選挙の企画から運営まで大変お疲れ様でした。

ステージに並んだ立候補者・責任者



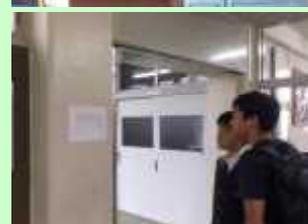
ビデオ演説の様子



選挙管理委員長挨拶



立ち会い演説の様子



開票結果を見る生徒達